

大丸の歴史



創業者・下村彦右衛門正啓



1726年に開店した大阪店



歌川広重が画いた大伝馬町の江戸店



大丸名物となった借傘は浮世絵にも画かれた



1914年、大阪初登場となった大阪店のショーウィンドウ



1922年、第1期工事が完成した大阪店

- 1717〈享保2年〉
 - 1726〈享保11年〉
 - 1728〈享保13年〉
 - 1736〈元文元年〉
 - 1743〈寛保3年〉
 - 1837〈天保8年〉
 - 1907〈明治40年〉
 - 1910〈明治43年〉
 - 1912〈明治45年〉
 - 1913〈大正2年〉
 - 1920〈大正9年〉
 - 1922〈大正11年〉
 - 1927〈昭和2年〉
 - 1928〈昭和3年〉
 - 1947〈昭和22年〉
 - 1948〈昭和23年〉
 - 1949〈昭和24年〉
 - 1950〈昭和25年〉
 - 1953〈昭和28年〉
 - 1954〈昭和29年〉
 - 1959〈昭和34年〉
 - 1960〈昭和35年〉
 - 1971〈昭和46年〉
 - 1983〈昭和58年〉
 - 1987〈昭和62年〉
 - 1991〈平成3年〉
 - 1995〈平成7年〉
 - 1997〈平成9年〉
 - 1999〈平成11年〉
 - 2000〈平成12年〉
 - 2002〈平成14年〉
 - 2003〈平成15年〉
 - 2005〈平成17年〉
 - 2006〈平成18年〉
 - 2007〈平成19年〉
- 下村彦右衛門正啓が京都伏見に呉服店「大文字屋」を開業。(大丸創業)
 - 大阪心齋橋筋に大阪店「松屋」を開き、現金正札販売をはじめ。(現、心齋橋店現在地)
 - 名古屋本町4丁目に名古屋店を開き、初めて「大丸屋」と称する。
 - 「先義後利」の店是を全店に布告。
 - 京都・東洞院船屋町に大丸総本店「大文字屋」開店。
 - 江戸日本橋大伝馬町3丁目に江戸店開業。
 - 大塩の乱起こる。「大丸は義商なり、犯すなかれ」と、焼き打ちをまぬがれる。
 - 資本金50万円で「株式会社資会社 大丸呉服店」を設立。
 - 江戸店、名古屋店を閉鎖。
 - 京都店が現在地に開店。
 - 神戸・元町に神戸支店開業。
 - 資本金1,200万円で「株式会社大丸呉服店」を設立。
 - デパート業界で初めての週休制(月曜定休日)を実施。
 - 神戸店が現在地に移転し開店。
 - 大阪店(現、心齋橋店)にデパート業界初の「染色試験室・衛生試験室」(現、消費科学研究所)を開設。
 - 商号を「株式会社大丸」に改める。
 - 高知大丸開店。
 - 大丸興業(株)を設立。
 - 鳥取大丸を関係百貨店とする。
 - 下関大丸開店。
 - 博多大丸開店。
 - 東京駅八重洲口に東京店開店。
 - オリジナル紳士服「トロージャン」誕生。
 - ピーコック産業(株)(現、(株)ピーコックストア)を設立。
 - (株)大丸リース&サービスを設立。
 - (株)レストランピーコックを設立。
 - CISを導入、新しいマークを制定。
 - 大阪ターミナルビル「アクティ大阪」に梅田店開店。
 - 神戸店周辺店舗1号店(現、旧居留地38番館)開店。
 - (株)ディンプルを設立。
 - 神戸店が阪神大震災で被災。
 - 神戸店復興グランドオープン。
 - 博多大丸・福岡天神店別館増床グランドオープン。
 - 外商改革をスタート。
 - 営業改革をスタート。
 - カスタマーズ・ビュー運動スタート。
 - 人事制度改革をスタート。
 - 後方部門改革をスタート。
 - 大丸の環境理念を制定。
 - 新MD情報システムを導入。
 - 博多大丸と長崎大丸が合併。
 - 札幌店オープン。
 - 新顧客情報システムスタート。
 - 第2次営業改革スタート。
 - (株)大丸セールスアソシエーツを設立。
 - 新人事制度改革スタート。
 - 梅田新店計画室を新設。
 - ららぽーと横浜店開店。

2007年9月3日 株式会社大丸と株式会社松坂屋ホールディングスが、

松坂屋の歴史

- 1611〈慶長16年〉 ■ 織田信長に仕えた伊藤蘭丸祐広の子、伊藤源左衛門祐道が名古屋本町に呉服小間物問屋を開業。(松坂屋創業)
- 1659〈万治2年〉 ■ 祐道の子、祐基が名古屋茶屋町に呉服小間物問屋を開業し、伊藤次郎左衛門を名乗る。(以来、伊藤家の当主は次郎左衛門を襲名)
- 1736〈元文元年〉 ■ いとう呉服店は、呉服問屋から呉服太物小売商へと転業する。
- 1740〈元文5年〉 ■ 尾張徳川藩の呉服御用達になる。
- 1745〈延享2年〉 ■ 京都仕入店を室町姉小路に開設。
(1749年新町通六角(現在地)に新築移転)
- 1768〈明和5年〉 ■ 上野広小路の松坂屋を買収し、「いとう松坂屋」として開業。
- 1907〈明治40年〉 ■ 上野店を洋風建築、陳列式に改め、「合資会社いとう呉服店(資本金25万円)」と改組し、独立採算経営に移す。女子販売員を置く。
- 1910〈明治43年〉 ■ 資本金50万円で「株式会社いとう呉服店」を設立。
名古屋市栄町角に名古屋地方初のデパートメントストアとして名古屋店を新築開店。
- 1911〈明治44年〉 ■ いとう呉服店少年音楽隊を結成。(現在の東京フィルハーモニー交響楽団)
- 1917〈大正6年〉 ■ 上野店新本館完成。(1923年関東大震災により全焼)
- 1918〈大正7年〉 ■ デパート業界初の制服を制定。(縞の木綿にモスリンの帯という和服スタイル)
- 1924〈大正13年〉 ■ 銀座店が現在地に開店。デパート業界初の全館土足入場を実施。
- 1925〈大正14年〉 ■ 商号を「株式会社松坂屋」に改める。
■ (株)誠工舎(2005年松坂屋誠工(株)に社名変更)を設立。
■ 名古屋店が南大津町(現在地)へ移転。
- 1929〈昭和4年〉 ■ 松栄食品(株)を設立。
■ 上野店新本館を現在地に再建。
■ デパート業界初のエレベーターガールが上野店に登場。
- 1930〈昭和5年〉 ■ 地下鉄銀座線上野広小路駅と上野店の地下売場が直結。
- 1932〈昭和7年〉 ■ 静岡店開店。
- 1957〈昭和32年〉 ■ 上野店南館増築。
■ 染織参考館を京都に設置。
■ 横浜松坂屋ストアを設立。
- 1962〈昭和37年〉 ■ 銀座店にパーキングビルを開設。(日本初のバウザー・エレベーター方式)
- 1963〈昭和38年〉 ■ 銀座店屋上で生きた動物大バーゲン開催。
- 1966〈昭和41年〉 ■ (株)大丸と商品面での業務提携発表。中央仕入機構C・B・S発足。
- 1970〈昭和45年〉 ■ 野沢商事(株)を設立。
- 1971〈昭和46年〉 ■ 銀座店別館を増築し、地下鉄銀座駅との地下連絡通路が開通。
- 1972〈昭和47年〉 ■ 名古屋店北館増築。
■ (株)中部松坂屋ストア及び(株)関東松坂屋ストア
(2000年 両社は合併し(株)松坂屋ストアとなる)を設立。
■ 日本リフェクス(株)を設立。
- 1973〈昭和48年〉 ■ 高槻店開店。
- 1979〈昭和54年〉 ■ 名古屋店南館増築で三館体制となる。
- 1991〈平成3年〉 ■ 名古屋店南館に「松坂屋美術館」開設。
■ 企業理念制定。
- 1993〈平成5年〉 ■ ホームページを開設し、インターネットショップを開始。
- 1995〈平成7年〉 ■ 静岡店北館増築。
- 1996〈平成8年〉 ■ 社員行動指針制定。営業取引基本規定制定。
- 1998〈平成10年〉 ■ 松坂屋環境計画策定。新情報システムスタート。
- 2000〈平成12年〉 ■ 豊田店開店。
- 2001〈平成13年〉 ■ 名古屋店新南館増築で日本最大級の売場面積(86,758m²)となる。
- 2003〈平成15年〉 ■ 執行役員制度導入。個人情報保護管理規定制定。
- 2004〈平成16年〉 ■ 愛・地球博会場に公式記念品ショップ出店。
- 2005〈平成17年〉 ■ 純粋持株会社「(株)松坂屋ホールディングス」を設立。
- 2006〈平成18年〉



歌川広重が画いた松坂屋



1910年、栄町に新築開店した名古屋店



業界初の制服(きもの)を着た女性たち



いとう呉服店のポスター



百貨店で初めて土足入場を実施した銀座店の店内風景



現在地である南大津町(当時)に移転した名古屋店



上野店のエレベーターガールたち

J.フロント リテイリングの歴史

- 2007** (9月) ■ (株)大丸と(株)松坂屋ホールディングスが共同持株会社J.フロント リテイリング(株)を設立し、経営統合。
 (10月) ■ 大丸浦和パルコ店オープン。
 (11月) ■ 大丸東京店第1期移転増床オープン。
- 2008** (1月) ■ (株)大丸クレジットサービスがJFRカード(株)に社名変更。
 (9月) ■ (株)大丸ピーコックと(株)松坂屋ストア、(株)横浜松坂屋ストア、野沢商事(株)が合併し、(株)ピーコックストアが誕生。
 ■ (株)大丸装工と(株)大丸木工、松坂屋誠工(株)、日本リフェクス(株)が合併し、(株)J.フロント建装が誕生。
 ■ (株)ディンプルが(株)大丸セールスアソシエーツを吸収合併。
 ■ (株)大丸と(株)松坂屋の情報システムを統合。
- 2009** (3月) ■ (株)レストランピーコックが松栄食品(株)を吸収合併し、(株)J.フロントフーズが誕生。
 (9月) ■ 松坂サービス(株)が(株)JFRサービスに社名変更。
 (11月) ■ 大丸心齋橋店に北館オープン。
 (12月) ■ (株)JFRサービスが(株)大丸リース&サービスを吸収合併。
- 2010** (3月) ■ (株)大丸と(株)松坂屋が合併し、(株)大丸松坂屋百貨店が誕生。
 ■ (株)J.フロント建装が(株)DHJを吸収合併。
 (9月) ■ (株)大丸友の会が(株)マツザカヤ友の会を吸収合併し、(株)大丸松坂屋友の会が誕生。
- 2011** (3月) ■ (株)大丸ホームショッピングが(株)大丸松坂屋百貨店から分割した通信販売事業の一部を承継し、(株)JFRオンラインに社名変更。
 ■ 松坂屋コレクション「慶長小袖」が国の重要文化財に。
 ■ (株)スタイリングライフ・ホールディングスの株式48.5%(同年4月末現在49.0%)を取得し、持分法関連会社化。
 (4月) ■ 大丸梅田店増床グランドオープン。
- 2012** (2月) ■ (株)スタイリングライフ・ホールディングスと共同でアジア地区においてPLAZA事業を展開することを決定。
 (3月) ■ (株)パルコの株式33.2%を取得し、持分法関連会社化。
 (5月) ■ 上海新南東項目管理有限公司および上海新世界股份有限公司の2社と、中国上海市黄浦区での百貨店新設・運営において、当社が技術支援・協力することについて基本合意。



大丸梅田店



プラザ



渋谷パルコ